

AETHER PLUS | ARIEL PLUS



♂ イーサープラス100



イーサープラス85



イーサープラス70



イーサープラス60



♀ エーリエルプラス85



エーリエルプラス70



エーリエルプラス60

この度はオスプレー製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。機能性と耐久性に優れた革新的なパックが、あなたのアクティビティをサポートします。この取扱説明書では、製品の特長、使い方、製品保証などを解説しています。取扱説明書をよく読み、製品本来の性能をご活用ください。



OWNER'S MANUAL | イーサープラス/エーリエルプラス取扱説明書

osprey.com

OVERVIEW | 概要



共通の機能

- 1 デイリッドデイパックになる着脱可能なトップリッド
- 2 レインカバー(ブルーサイン認証/PFCフリーDWR素材)を内蔵
- 3 ストウオンザゴー トレッキングポールアタッチメント
- 4 ラッシュポイント付きトップリッド
- 5 アクセスしやすいフロントパネルジッパーポケット
- 6 補強されたフロントショールーピングポケット
- 7 デュアルアクセス ストレッチメッシュボトルポケット
- 8 サイドコンプレッションストラップ
- 9 フロントコンプレッションストラップ
(ストレートジャケットコンプレッション)
- 10 ヒップベルトジッパーポケット
- 11 アイスアックスループ/バンジーコード
- 12 着脱可能なディバイダー付きスリーピングバグコンパートメント
- 13 着脱可能なスリーピングパッドストラップ
- + 内部ハイドレーションレザヴォアスリーブ

生地

- | | |
|--------------|--|
| メイン | 210Dハイテンシティナイロン
(ブルーサイン認証、PFCフリーDWR) |
| アクセント | 210Dハイテナシティナイロン/ハニカムコントラスト
(ブルーサイン認証、PFCフリーDWR) |
| ボトム | 210Dハイテナシティナイロン
(ブルーサイン認証、PFCフリーDWR) |

OVERVIEW | 概要

イーサープラス100

MEN'S

サイズ	S/M	L/XL
容量	98 ^ℓ	100 ^ℓ
重量	2.90kg	3.04kg
外寸		
(S/M)	縦82cm × 横42cm × 奥40cm	
(L/XL)	縦87cm × 横42cm × 奥40cm	

推奨パッキングウェイト 18~32kg



イーサープラス85

MEN'S

サイズ	S/M	L/XL
容量	83 ^ℓ	85 ^ℓ
重量	2.76kg	2.88kg
外寸		
(S/M)	縦81cm × 横41cm × 奥40cm	
(L/XL)	縦86cm × 横41cm × 奥40cm	

推奨パッキングウェイト 18~32kg



イーサープラス70

MEN'S

サイズ	S/M	M/L
容量	68 ^ℓ	70 ^ℓ
重量	2.55kg	2.80kg
外寸		
(S/M)	縦79cm × 横38cm × 奥36cm	
(L/XL)	縦84cm × 横38cm × 奥36cm	

推奨パッキングウェイト 14~27kg



イーサープラス60

MEN'S

サイズ	S/M	M/L
容量	58 ^ℓ	60 ^ℓ
重量	2.57kg	2.69kg
外寸		
(S/M)	縦78cm × 横37cm × 奥33cm	
(L/XL)	縦83cm × 横37cm × 奥33cm	

推奨パッキングウェイト 14~27kg



OVERVIEW | 概要

エーリエルプラス85

WOMEN'S

サイズ	XS/S	M/L
容 量	83 ^{リットル}	85 ^{リットル}
重 量	2.64kg	2.76kg
外 寸		
(XS/S)	縦76cm × 横40cm × 奥38cm	
(M/L)	縦81cm × 横40cm × 奥38cm	

推奨パッキングウェイト 18～32kg



エーリエルプラス70

WOMEN'S

サイズ	XS/S	M/L
容 量	68 ^{リットル}	70 ^{リットル}
重 量	2.51kg	2.63kg
外 寸		
(XS/S)	縦75cm × 横38cm × 奥34cm	
(M/L)	縦80cm × 横38cm × 奥34cm	

推奨パッキングウェイト 14～27kg



イーサープラス70

WOMEN'S

サイズ	XS/S	M/L
容 量	58 ^{リットル}	60 ^{リットル}
重 量	2.46kg	2.56kg
外 寸		
(S/M)	縦74cm × 横35cm × 奥33cm	
(L/XL)	縦79cm × 横35cm × 奥33cm	

推奨パッキングウェイト 14～27kg



CARRY | 背面システム



ロードリフター

スターナムストラップ

エアスケープ インジェクションモールドド
フレームシート

ライトワイヤーフレーム

エルゴブル ヒップベルト

背面長の目印

カスタムフィットオンザフライ
ショルダーベルト

背面長を調整できる
ラダーロックハーネス

カスタムフィットオンザフライ ヒップベルト

ライトワイヤーサスペンション

- + 3.5mmライトワイヤーペリフェラルフレームがヒップベルトに荷重を効率よく伝達

エアスケープバックパネル

- + 通気孔を開けたインジェクション成形のダイカットフォームフレームシートが快適な背負い心地を実現。重い荷物を背負った時の安定性に優れます
- + メッシュで覆われた軽量のフォーム材が腰部を快適にサポート

ショルダーハーネス

- + 背面長に合わせて簡単に調整できるショルダーハーネス
- + カスタム フィットオンザフライ ショルダーベルトが付属

カスタム フィットオンザフライ ショルダーベルト

- + 肩を包み込むようにフィットするカスタムフィットオンザフライ ショルダーベルト
- + ソフトで快適なスパーサーメッシュファブリック

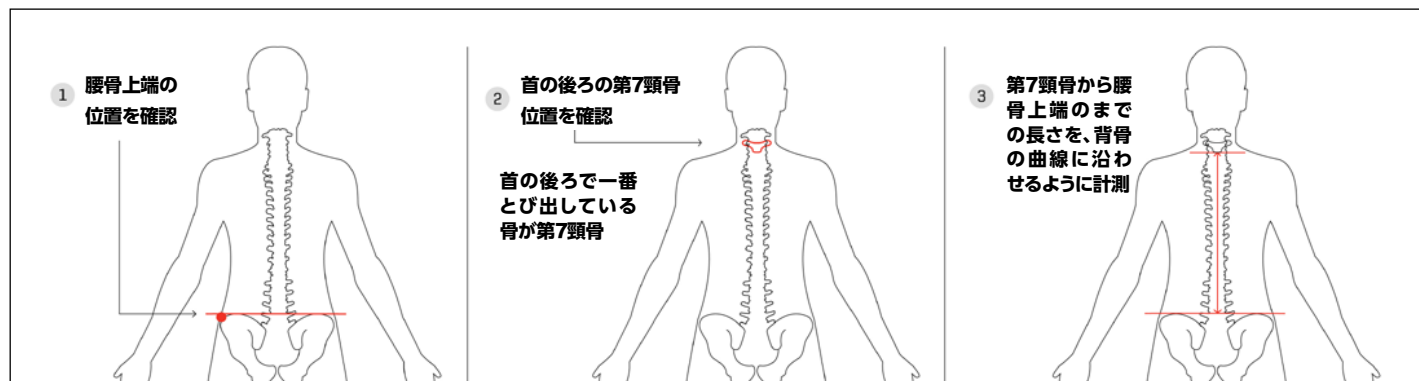
カスタムフィットオンザフライ ヒップベルト

- + 幅広いウエストサイズにフィットする延長可能なヒップベルト
- + きめ細かくフィットできる長さ/角度調整機構
- + 腰部に体重を引き寄せるクロスボディ エルゴブルヒップベルト

荷重伝達の向上

- + ライトワイヤーフレームと一体化されたヒップベルトが、優れた重量配分と背負いやすさを実現

背面長の計測方法



パックの調整

1 パックの位置決め

ヒップベルト、ショルダーベルト、ロードリフターを完全に緩めます。
パックに4~9kg程度の荷物を入れます。
パックを背負い、ヒップベルトを左右対称に腰骨に乗せるようにまわし、ヒップベルトパッドの中心に腰骨がくるようにします。



2 ヒップベルトのバックル締め

ヒップベルトのバックルを接続し、クロスボディ・エルゴブルを使ってストラップを均等に引き締めます。
ヒップベルトパッドが腰骨を覆い、引き締めた時にバックルとパッドの間に2.5cm~6cmのストラップが残るようにします。



3 ヒップベルトの調整

ヒップベルトが大きすぎてストラップを絞り切ってしまうたり、満足いくフィットが得られない場合には、他のサイズやモデルを選ぶか、追加の調整を行う必要があります(写真: フィットオンザフライ機能を使った調整)。



4 ショルダーベルトを締める

ショルダーベルトのストラップを下、後方に引き締めます。

5 ロードリフターを締める

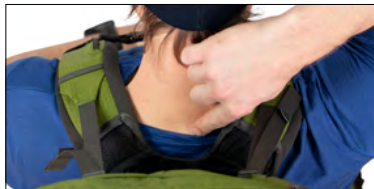
ロードリフターストラップを引き締めることで、パックを身体に近づけ、荷重を安定させることができます。パックの背面長が正しく調整されているとロードリフターの角度は30~60度の範囲に収まり、ショルダーベルトに対してまっすぐになります。



パックの調整 (続き)

6 背面長のチェック

ショルダーハーネスの付け根のセンターが、第7頸骨の2.5~5cm下に位置していることを確認します。第7頸骨は首の後ろの一番とび出している骨です。



7 背面長の調整

背面長が適正でない場合、他のサイズやモデルを検討するか、背面長の調整が必要です。以下の場合には背面長を調整して下さい。

- ・ロードリフターの角度が30度以下もしくは60度以上
- ・ショルダーベルト付け根と第7頸骨の間隔が2.5cm以下もしくは5cm以上
- ・ショルダーハーネスと肩甲骨の間に隙間が生じる



8 ショルダーハーネスのフィット確認

ショルダーハーネスのフィットを確認して下さい。

- ・ショルダーベルトが肩を完全に覆い、パックと背中の上に隙間が生じない
- ・ショルダーベルトパッドの末端と脇の間隔が5cm以上ある



9 ショルダーベルトの調整

パックの背面長が適正でも、ショルダーベルトが大きすぎたり小さすぎる場合、他のサイズやモデルに変更したり、調整が必要な場合があります(写真:フィットオンザフライを使った調整)。



10 スターナムストラップを締める

スターナムストラップを、鎖骨の下5cmの高さで引き締めて下さい。



ADJUSTING YOUR PACK | ベルト類の調整

背面長とハーネスの調整

ロードリフターとショルダーベルトを完全に緩めます。

背面長を長くする：

- 1 ランバーパッド左右上部にあるラダーロックを緩め、適切な背面長になるように、ショルダーハーネスをライトワイヤーフレームに沿って上方向にスライドさせます。
- 2 ショルダーハーネスの片方ずつ調整して下さい。
- 3 ショルダーハーネス左右の白い目印と、背面パネル左右の白い目印を揃えます。



背面長を短くする：

- 1 適切な背面調になるように、ショルダーハーネスをライトワイヤーフレームに沿って下方向にスライドさせます。
- 2 ショルダーハーネス左右の白い目印と、背面パネル左右の白い目印の位置を揃えます。
- 3 ランバーパッド左右上部にあるラダーロックでストラップをしっかりと締め、ショルダーハーネスにテンションを掛けます。



バックを背負っていない時、ショルダーハーネスはライトワイヤーフレームに沿って簡単にスライドしますが、バックを背負うとラダーロックがショルダーハーネスのストラップをしっかりとロックし、ショルダーハーネスは希望の位置で固定されます。



カスタムフィットオンザフライヒップベルト

腰から最大15cmまで延長できるヒップベルトパッドは、きめ細かくフィッティングでき、様々な体型やサイズに対応します。

ヒップベルトの調整：

ヒップベルトのストラップを完全に緩めて下さい。

1. 片方のヒップベルトから調整します。ヒップベルトウイングの面ファスナーを剥がし、ヒップベルト本体から外します。
2. 片手でヒップベルトウイングを持ちながら、もう片方の手でランバー後方からヒップベルト本体を出し入れし、好みの長さに調整します。
3. ヒップベルトウイングをヒップベルト本体にしっかりと押し付け固定します。ヒップベルト本体の白い目印に合わせて、取り付け位置を微調整します。

注意：ヒップベルトウイングは常に面ファスナーでヒップベルト本体にしっかりと固定して下さい。面ファスナーが外れていると、衣服と擦れて摩擦してしまいます。

4. 同様の手順でもう片方のヒップベルトも調整します。左右均等に荷重が分散されるように、ヒップベルトは左右同じ量だけ伸ばして下さい。



カスタムフィットオンザフライ ショルダーベルト

ショルダーベルトの延長により、完璧なフィット感を得られます。

ショルダーベルトの調整：

ロードリフターとショルダーベルトのストラップを完全に緩めます。

1. 片方のショルダーベルトから調整します。ショルダーベルトスリーブとショルダーベルトパッドを接合している面ファスナーを剥がします。
2. ショルダーベルトスリーブからショルダーベルトパッドを引き出し、好みの長さに調整します。
3. 白い目印を目安にして、ショルダーベルトスリーブとショルダーベルトパッドを面ファスナーで接合します。

注意:ショルダーベルトスリーブとショルダーベルトパッドは常に面ファスナーでしっかりと接合して下さい。面ファスナーが外れていると、衣服と擦れて摩擦してしまいます。

4. 同様の手順でもう片方のショルダーベルトも調整します。左右均等に荷重が分散されるように、ショルダーベルトは左右同じだけ伸ばして下さい。



ストラップキーパー

注意:ヒップベルト末端とショルダーベルト末端にはストラップキーパーが設けられています。ストラップキーパーには、ストラップをラダーロックに真っ直ぐに導く役割があります。ラダーロックに通した後のストラップをストラップキーパーに通さないで下さい。ストラップの角度が不適切になり、背負った時にストラップを引いても締まらなくなります。

正しい通し方



誤った通し方



FEATURES | 各機能について



レインカバー

1. レインカバーはトップリッドのマーク付きポケットに収納されています。
2. レインカバーを取り出し、バック全体を覆うように被せます。
3. レインカバー下部のコードロックを締めてバックにフィットさせます。
4. レインカバーを完全に取り外す時は、バック側のコードループからレインカバー側のトグルを外して下さい。

注意:カビが生えないように使用後は完全に乾かしてから収納して下さい。



スリーピングパッドストラップ

スリーピングパッドストラップは取り外しできます。

- A 左右のスリーピングパッド・ストラップのバックルを外します。
- B バック底部のトリグライドからストラップを外します。
- C ストラップの取り付けは上の手順を逆にいきます。



アイスツールアタッチメント

ループとバンジーコードでアイスツールをしっかりと固定できます。

- A アイスツールのシャフトをアイスツールループの上から通し、ひっくり返します。
- B バンジーコードのロックを緩め、アイスツールをバンジーコードに通します。
コードロックを締めてY字クリップにセットし、アイスツールを固定します。
- C アイスツールの取り外しは上記の逆の手順で行います。

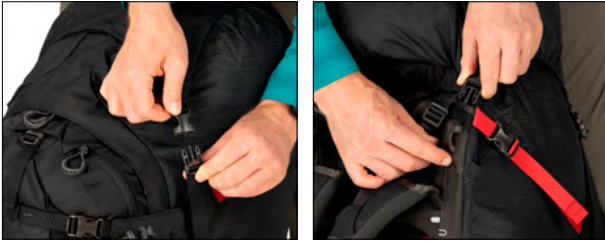


ハイドレーションレザヴォアスリーブ

レザヴォアスリーブを使用することで、バランスの良い重量配分になります。
バックル付きループに吊り下げることによってレザヴォアをまっすぐに保てます。

FEATURES | 各機能について

着脱可能なトップリッド/デイリッドバック



トップリッドの取り外し

バック前方の左右のバックルとロードリフター両側にあるバックルを外し、キーパーラープからストラップを引き抜きます。



デイリッドへの切り替え

トップリッドのU字ジッパーポケットを開き、ショルダーベルトを引き出します。ショルダーベルト末端のバックルを、トップリッド前方のバックルのそばにあるループに取り付けます。トップリッドをバックパックに戻す場合は、上記の手順を逆に行います。



フラップジャケットカバー



トップリッドを取り外して使用する場合は、フラップジャケットカバーを広げ、前方のコンプレッションストラップにバックル締めします。



ストウオンザゴー トレッキングポールアタッチメント

ストウオンザゴーは、バックを下ろさずにトレッキングポールを取り付けることのできる機能です。

1. トレッキングポールを最小サイズまで収納します。
2. バック左側下部にあるエラスチックループを拡げ、トレッキングポールのバスケットを挿入します。
3. ショルダーベルト左側下部にあるエラスチックループを拡げてトレッキングポールのグリップを挿入し、コードを引き締めます。
4. 取り外しは装着と逆の手順で行います。

FEATURES | 各機能について



スリーピングバッグコンパートメント

バック正面下部のジッパーコンパートメントは、スリーピングバッグを収納するスペースです。バック内部からアクセスしたい時は、ディバイダー(仕切り)のストラップをトリグライトから取り外します。2気室にしたい時はストラップをトリグライトに通します。



ジッパーヒップベルト ポケット



デュアルアクセス メッシュサイドポケット



サイドコンプレッションストラップ

側面上下のコンプレッションストラップは、荷物が少ない時に荷物を安定させたり、バック側面にギアを取り付けるのに使用します。



大型フロントパネル ジップアクセス



補強付きフロント ショープイットポケット



ラッシュポイント付き トップリッド



ストレートジャケットコンプレッションストラップ

正面2本のコンプレッションストラップが荷物をしっかりと安定させます。コンプレッションストラップを背面パネル付近の追加バックルに接続すれば、バックのボリュームを最小限に圧縮できます。

WARRANTY | 製品保証

オスプレー社はご購入いただいた製品の常識的な製品寿命の期間、およびお客様が実際に使用できる期間中に生じた原材料および製造上の不具合に対して製品保証をいたします。原材料および製造上の不具合によって生じたいかなる破損に対しても、製品を謹んで修理または交換いたします。当社で製品の破損状況を確認した結果、その原因が通常使用において起こりうる傷や経年劣化、酷使または事故、あるいは常識的に考えられる製品寿命を超えていたことによる場合は適正な料金で修理いたします。オスプレー製品をお使いの方々に当社のアフターサービスを知っていただくためにも、この製品保証を忠実に実行いたします。製品に問題が生じた場合は下記のカスタマーサービスにご連絡をいただき、修理手続きのお問い合わせをお願いいたします。

オスプレー日本総代理店
株式会社ロストアロー

〒112-0012

東京都文京区大塚3-4-7 茗溪ビル

03-6902-2131(代表)

ec@lostarrow.co.jp

※製品に関するご質問や修理につきましては、弊社WEBサイトよりお問い合わせください。